



2020年5月11日

各 位

東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-21-3
株式会社ビー・エム・エル
代表取締役社長 近藤 健介
(コード番号：4694 東証第一部)

臨床検査システム「B-Liner」の提供開始について

当社は、臨床検査システム「B-Liner」の提供を2020年5月11日より開始したことをお知らせいたします。

本製品は、現場の臨床検査技師の使いやすさを追求した検査システムで、検査センターから病院・診療所まで、検査室の規模に応じた4つの製品ラインナップを揃え、幅広いニーズにお応えしてまいります。

B-Liner の特長

1. 新デザインで「より使いやすく」
 - ・「簡単」で「使いやすい」画面デザイン。ワンクリックで使いたい画面を呼び出し可能。
 - ・画面レイアウト共通化による警告識別性等の向上、検査状況全体を把握するために必要な情報を一画面に集約し、業務の効率化に貢献。
2. 豊富な機能で「より便利に」
 - ・TAT 集計機能で検査業務の所要時間を可視化。
分析装置の故障や再検査の影響を除く等、検査室の実運用に即した集計が可能。
 - ・音と表示で進捗状況を通知し検査の遅延を防止。
3. 確実な管理で「より安全に」
 - ・分析装置の精度管理情報を視覚的に一目で把握可能。
 - ・精度管理エラーは警告表示と音により、リアルタイムでの検知が可能。
 - ・操作履歴機能により業務の可視性を向上。
4. 安心のサポート
 - ・自社運営のサポートセンターによる、きめ細やかな保守サービスを提供。
 - ・リソース自動監視による予防保守に対応。

B-Liner のラインナップ

接続分析装置数の目安を冠した4つの製品ラインナップ

B-Liner 100	検査センター向け
B-Liner 20	中規模～中核病院向け
B-Liner 7	院内緊急検査室～小規模病院向け
B-Liner 0	診療所・クリニック向け(検査報告書印刷・検査結果データ管理)

発売の概要

当社の臨床検査システムは、現在全国 360 ヶ所以上の採用実績(2020年3月末実績)があり、本製品シリーズは診療所・クリニックから中核病院、検査センターまで幅広いニーズに対応すべく新たに開発いたしました。当社の展開する FMS、ブランチへの採用をはじめ、臨床検査システムの新規採用や更新をご検討中の医療機関、検査センターへの販売を開始します。機能性や操作性、安心のサポート・保守サービスをはじめ、受託検査事業との相乗効果により当社だから実現出来た納得の導入コスト、運用コストをご提案いたします。

以上

【本件に関してのお問い合わせ先】

この記事の詳細については、以下にお問い合わせください。

株式会社ビー・エム・エル

カスタマーシステム部 病院検査システム課 宮腰（ミヤコシ）

電話 049-232-0601